

施策評価調書(21年度実績)

政策体系	施策名	効率的で持続性のある生産体制の確立	施策コード	Ⅲ-2-(2)
	政策名	知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興	主管部局名	農林水産部
			担当課室名	農林水産企画課
施策概要	米政策改革に対応した力強い担い手の育成と地域特性にあった多様な水田農業を推進するため、農地の集積による大規模農家と集落営農組織を育成するとともに、米に代わる野菜、花き、飼料作物などの導入を図る。林業においては、高齢級人工林の間伐の推進や複層林化等を進め、木材生産と公益的機能を持続的に発揮できる森林づくりを進める。水産業においては、種苗放流や漁獲規制強化による資源管理の徹底にあわせ、新たな養殖魚種の導入や新たな地域での養殖業の展開を推進する。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		21年度			22年度	27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値
①	米政策改革に対応できる水田農業の効率的展開	i	集落営農組織数	16	347	582	551	94.7%	600	600
②	市場の変化に対応し、森林環境を守る林業の展開	ii	長期育成循環林の面積(ha)	16	623	5,203	5,611	107.8%	6,500	13,000
③	資源管理の強化と新たな地域・魚種での養殖業の展開	iii	資源回復計画策定魚種数	16	9	10	10	100.0%	11	15
						平均達成率(%)		100.8%		

【業績評価】

No.	業 績 評 価		平均 評価
i	概ね達成	集落営農サミットの開催により組織の必要性等について意識啓発を図るとともに、集落営農推進会議の随時開催により新規組織育成を推進した。また、集落営農コンダクター(2名)による組織設立への助言はもとより、既存組織の経営改善にも指導することにより、集落営農組織の活性化を図った。	
ii	達成	長期育成循環林の整備を計画的に実施した結果、目標を達成することができ、木材生産と公益的機能を持続的に発揮できる森林づくりが推進された。	
iii	達成	21年度から新たにタチウオ資源回復計画を実行するとともに、これまで策定された魚種の資源回復計画も着実に推進した。	達成